

士別市子ども議会 ～チャレンジ応援事業～ 2026

士別市子ども議会つうしん
2026年第3号 令和8年8月25日

発行：士別市教育委員会生涯学習部
中央公民館
企画運営：中央公民館・社会教育課
青年ボランティア協力員
士別市東6条4丁目 士別市民文化センター内

令和8年8月18日(火) 第3回学習会/士別市民文化センター視聴覚室

今回のテーマは【選択・合意形成】

今まで出た意見をまとめて、みんなの合意のもと課題を選択する作業に取り組みました。

大人たちは子ども議員たちの成長スピードの速さに驚かされるばかりですね。

Good or NEW

今回も前回学習会で良かったところや新しいことをグループで話し合うところから始めました。

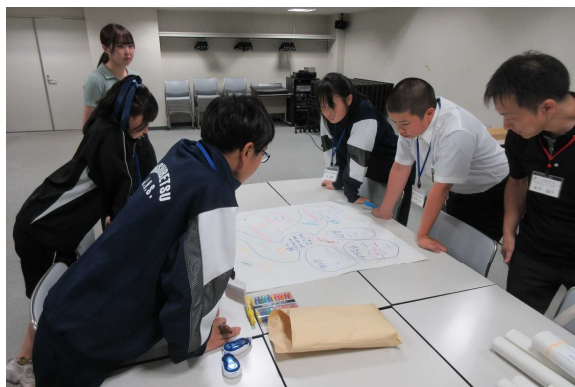


ワークショップ ①

第2回の模造紙（改善したいこと）の振り返りと追加記入

改善したい事柄それぞれの関連性の整理と追加アイデアを記入し、「改善したいこと」の洗い出しを行いました。

また、グループごとに発表を行い、それぞれのグループの考え方を共有しました。



ワークショップ ②

改善したいと思う事柄、やってみたいと思う事柄を選ぶ・考える
(今年の子ども議会のテーマを絞ってみる)

議長を務めた吉方議員を中心に、活発な議論が交わされみんなで決めたゴールにたどり着きました。

- ・ゴール：取り組みたい課題を1つ設定する
- ・スタート：どう決めていくかを定める
- ・ルール：ハートの内側でのコミュニケーション

全員が合意（納得）するところまでもっていく

⇒単に多数決ではなく少数派の意見も取り入れながら合意形成を図る

役割分担をする（議長・書記・タイムキーパーの設置）

みんなで決めたゴール（課題）「年代関係なく遊ぶ空間がない」



ワークショップ ③

大人たちからの深掘りタイム

その後、みんなで決めたゴール（課題）について、大人たちの深掘りタイムです。

それぞれの協力員のみなさんから、子ども議員に対して、なぜこの課題になったのか、自分の一番と思っている課題となっているかなどの質問がありました。

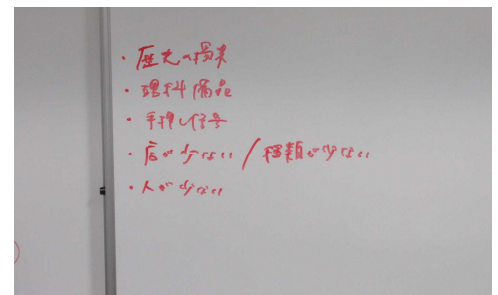
これを受け、子ども議員達は真剣に回答していたのと同時に迷いが生じた子ども議員もいたようですね。

- ・なぜ？を繰り返して課題を深掘り
- ・問題と課題の考え方
- ・課題の本質を捉えるような問い出し



最後は大人たちからの深掘りタイムやアドバイスによりもう一度話し合ってみることにし、それぞれの子ども議員が考える自分の一番の課題を洗い出し終了としました。

- ・自分たちの考えが小さくまとまっていないか？
- ・みんなで決めたゴールが本当にやりたいことになっているか



第4回学習会は令和8年9月3日（木）です。